

あだち放課後子ども教室
地域で育もう！
ふれあいの輪を広げよう！

今月のテーマ 

ボールひとつあれば、
何十人でも一緒に遊べます！

皆さんは“かたき”という昔遊びをご存知ですか？

高野小学校放課後子ども教室『こうやフレンズ』では学年を問わずみんなで一緒に楽しめる、“かたき”というボール遊びが大人気です。

●昔遊びの「かたき」とは

「ドッジボールのような遊びです。ボールを取った人は、周りの人にボールを当て、当てられた人はアウトでお休み。自分に当てた人がアウトになるとゲームに復活できます。どこに逃げても自由、人数が多くても、ボールひとつあれば遊べるのが魅力です」と安全管理スタッフの山際さん。

●みんなで遊べるから楽しい！

最初10人程度だった子どもの人数が、「いれて～」と次から次へと増えて30人以上に膨れ上がり、ひとつのボールを囲んでわいわい。広い校庭を“かたき”の集団があっけこっけと忙しく移動していきます。「上級生同士は勢いよくボールを当てていても、下級生にはやさしく当てる場面もあるんですよ」と山際さんが微笑ましいエピソードを話してくれました。



当てちゃうぞ!!

「線がないから自由に動けるし、学年問わずみんなで遊べるところがいい」「ボールを取れた時が楽しいし、誰かに当てた時は最高!」と6年生の榎本君と牛込君。『こうやフレンズ』の良さを聞いてみると「外で思いきり遊べるところが好き。スタッフは悪いことをするととても怖いけど、いつもやさしく見てくれているよ」と少し照れながら答えてくれました。



みんなでわいわい

●遊びを通じて思いやりの心を

『こうやフレンズ』では、子どもたちがいつも自由にのびのびと過ごしています。遊びを通じてルールを身につけたり、工夫する力や知恵がついたり、自然に他学年と交流し、思いやりの心が育っているのはとてもうれしい事です。私たちもそんな雰囲気大切にしています」とスタッフリーダーの須甲さん。『こうやフレンズ』の子どもたちはとても素直で、校外でも元気よくあいさつをしてくれるそうです。

「これからも、子どもたちの成長を温かく見守っていきたい」と笑顔で話してくれました。



『こうやフレンズ』は楽しいよ